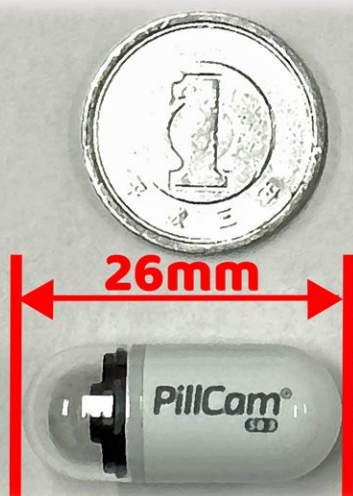


# 小腸内視鏡検査

- ・小腸カプセル内視鏡
- ・バルーン内視鏡

当院では小腸の検査が可能な病院です



小腸内カプセル内視鏡  
(コヴィディエンジャパン®より一部画像提供)



小腸バルーン内視鏡  
(オリンパス®より画像提供)



小腸バルーン内視鏡の大きさ  
(目安)

## Q.小腸の検査はどんな時に行いますか？

A.

上部内視鏡検査(胃カメラ)、下部内視鏡検査(大腸カメラ)を行っても原因がはっきりしない、消化管出血(貧血、血便など)や下痢などの原因が特定できる場合があります。

クローン病のような慢性炎症性腸疾患に対し、経過観察などの方法としても用いられています。

## Q.小腸の検査は入院が必要なのでしょうか？

A.

小腸カプセル内視鏡検査は通常入院の必要性はありませんが、バルーン内視鏡検査は経口的・経肛門的挿入を行うことがあるため、基本的には入院で行います。

## Q.カプセル内視鏡検査は、どのように行われますか？

A.

- ① 下剤(前処置)を内服していただきます。
- ② 胸とお腹にシールをはります(センサアレイの装着)。
- ③ データを記録する装置の入った、ポシットを身に着けていただきます。
- ④ カプセルを水と一緒に内服して頂きます。

その後 少しの行動制限はおかけしますが、負荷の少ない範囲なら日常生活を送っていただきながら検査を行うことが可能です。

当院では大腸カプセル内視鏡検査も  
行っております。

小腸カプセル内視鏡については、2021年の新病院  
建築前より行っている実績ある病院です。気になる点がございましたら、当院内視鏡センターにお気軽にお問い合わせください。